

東進衛星予備校伊予三島校

新居浜西高校2年 鎌倉彩菜

私は将来、多くの人、特に子供を精神面からサポートできるような職業に就きたいと考えています。

私が心理学に興味を持つようになったのは、ある一冊の本に出合ったことがきっかけです。それは「ケーキの切れない非行少年たち」という本です。この本の題材として取り上げられているのは、犯罪を犯した少年たちです。まだ幼い彼らはどうして犯罪を犯したのか。それは彼らの特性にありました。彼らの多くは障がいを持っていたのです。障がいといっても目に見えにくい、学習障害などが多く、できない、わからない、という苦しみを抱えていました。また、その苦しみを親や教師にわかってもらえず、ほめてもらうこともできなくて、結局犯罪へと走ってしまっていたのでした。もし彼らの苦しみに気づくこ

とができていたならば、彼らの心に寄り添えていたならば、彼らが犯罪に手を染めるのを阻止できたかもしれません。そんな子たちを救う手助けがしたい、そう思うようになりました。

より一層、私が心理学を学びたいという気持ちを強くしてくれたのは、学校の保健の授業です。私の担当の先生は教科書には載っていないようなことをたくさん教えてくださいました。その中に心理学もありました。

AVK理論など聞けば聞くほど面白く、どんどん心理学にひかれていきました。その中で私が思った心理学の素晴らしいところは、弱った心を治すだけでなく、精神をさらに強くさせることができることだと思います。オリンピック選手などがメンタルケアを行うように、心と体は密接に関係しています。心の状態によってパフォーマンスも変わってきます。このようにどんな人にも強さを与えることができる心理学を学びたいです。

大学に受かるために、まず自分の苦手な数学を頑張りたいです。今は満足のいく得点を取ることができていないので、復習に重点をおいて勉強していきたいです。また、より心理学について知るために、心理学に関する本をたくさん読みたいと思います。誰かを助けることができるように頑張っていきたいと思います。